

● まち歩き ～アキシマクジラの原寸標本を見よう～

▼アキシマエンシスの見学会

昭島市の新型コロナウイルス感染症の患者数45名(9月13日現在)。
 市民会議/自然と親しむ部会+の「まち歩き」は、感染防止の「三密」をさけながら、昭島駅の北側地域を歩きました。
 実施日(9月13日)は、「曇り」「猛暑」「高湿」の悪条件。
 それでも、コロナ禍なんぞに負けるもんかの意気で、11名の部員が集合しました。



▶アウトドアヴィレッジ



▶程よい間隔まち歩き



今回の「まち歩き」は、中神駅⇒拝島駅⇒玉川上水縁道⇒上水公園⇒アウトドアヴィレッジ⇒アキシマエンシス⇒青梅線沿い⇒中神駅⇒解散。歩数計12,000歩(約7.2キロ)。歩いている人が少なく、スポーツ施設のあるアウトドアヴィレッジの客数は以前の半分程に感じた。

市立つつじが丘南小学校跡のアキシマエンシスは、図書館と郷土資料室とアキシマクジラ(正式名/エスクリクティウス アキシマエンシス)は、原寸大の化石レプリカの展示です。時間をかけてゆっくり見たいものです。
 (取材・写真 / 自然と親しむ部会+)

- <吟行句>
- いわし雲 自然からの おくりもの(昌子)
 - まち歩き 離れて会話 2メートル(光章)
 - 朝夕の 涼しさありき 虫の声(弘行)
 - マスク取り ふうーと息吐く 残暑かな(みのる)
 - 上水や 水面かすめる 秋茜(呆禿)
 - 残暑日に 秋の割り込む 隙間なし(雄山)

● 青パトの永年運転手へ感謝状

市民会議の防犯防災部会が、長く「青パト」の市内巡回を続けていることに対して、昭島警察署から感謝状が授与されました。この度、受賞されたのは「中野光弘さん」「櫻井一伸さん」「小町高市さん」の3名。

令和2年3月26日(木)に、昭島警察署で授与式が予定されていましたが、新型コロナウイルス感染症の拡散予防のため、急遽式典が中止となりました。少し残念ですが、早く新型コロナウイルスの感染が終息することを祈りましょう。尚、後日、表彰対象者へ感謝状が届けられました。(取材・写真/広報部会)



▲中野光弘さん



▲櫻井一伸さん



▲小町高市さん

▲中野光弘さん